

ファルド・コース

1999年にオープンしたファルド・コースは、世界中からすでに高い評価を受けており、アジアのプレミア大会の会場となることは間違いないだろう。世界で最もタフなアイランド・グリーンのひとつがこのコースの16番ホールで、ターゲットゴルフの究極である。

ニック・ファルドはショットメイカーとしての技術を存分に生かし、プロの大会向けに難易度の高いコースを設計した。すべてのホールの完成度は高く難易度も充分にあり、また大いに楽しめるコースである。

ファルド・コース設計者： ニック・ファルド

スコアカード

ホール	1	2	3	4	5	6	7	8	9	OUT
黒	550	448	324	492	371	197	388	185	471	3426
金	522	423	313	481	338	182	371	178	454	3262
青	487	401	295	454	305	170	371	153	395	3031
白	433	363	259	437	272	147	344	137	372	2764
赤	397	306	221	385	235	103	315	114	315	2391
パー	5	4	4	5	4	3	4	3	4	36

ホール	10	11	12	13	14	15	16	17	18	IN	通算
黒	565	393	466	252	452	343	163	455	516	3605	7031
金	536	364	437	226	424	327	142	448	486	3390	6652
青	503	337	418	208	390	301	113	436	449	3155	6186
白	464	325	381	175	375	271	106	343	414	2854	5618
赤	439	301	342	151	363	189	87	303	358	2533	4924
パー	5	4	4	3	4	4	3	4	5	36	72

コースレイアウト

● 1番ホール - 547ヤード (パー5)

このスターティング・ホールは、フェアウェイが右側OBに向かって下り坂になっているため難しい。左へのアプローチに成功すれば、グリーンが開けてくる。

● 2番ホール - 465ヤード (パー4)

右ドッグレッグの長いミドルホールでは、ティーから正確なショットを打つことが重要なポイントとなる。フェアウェイ右側はバンカーとOBが待ち構えている。グリーンへの短いアプローチ・ショットはバンカーに捕まりやすいので注意。

● 3番ホール - 325ヤード (パー4)

フェアウェイ右側の巨大バンカーは避け、その先にある2つのバンカーを目指して打とう。バンカーの横を狙ったティーショットが成功すればバーディーのチャンスも。

● 4番ホール - 535ヤード (パー5)

この距離の長いロングホールでは、フェアウェイバンカーの手前で落とすか、左のポットバンカーを越えるかの決断に迫られる。グリーン右側は池とバンカーに守られている。

● 5番ホール - 375ヤード (パー4)

距離の短いミドルホール。池がフェアウェイに食い込んでいる。

● 6番ホール - 188ヤード (パー3)

左にフックすると池に飲み込まれる。グリーンはタイトでアンジュレーションが多い。



ファルド・コース

■コースレイアウト

●7番ホール - 385ヤード (パー4)

このアップヒルのミドルホールは、3段グリーンを松の木が囲む美しいホール。11もあるバンカーがこのホールを難しくしている。

●8番ホール - 175ヤード (パー3)

高台にあるティーグラウンドから25メートル下にあるグリーンに打ち下ろすショートホール。

●9番ホール - 470ヤード (パー4)

この美しいパークランドホールでは、3つのバンカーがフェアウェーに沿って配されている。またフェアウェー右側の森林はOBとなっている。

●10番ホール - 582ヤード (パー5)

この素晴らしいロングホールは難易度が高く、このコースで最も距離が長い。フェアウェーにはバンカー2つが並び、またグリーンは池とバンカーに囲まれている。

●11番ホール - 393ヤード (パー4)

完璧なティーショットは、警備塔のちょうど右側を狙うこと。ただし、これに気を取られるとフェアウェーのバンカーに捕まるので要注意。グリーンはアンジュレーションがあり、グリーンの前とおくにはバンカーが戦略的に配置されている。

●12番ホール - 466ヤード (パー4)

高台のティーグラウンドからバンカーに囲まれたグリーンへ打ち下ろすホール。

●13番ホール - 252ヤード (パー3)

距離の長いショートホール。フェアウェーが右下がりになっており、第1打がショートしてもグリーンへつなげてくれる。グリーン左には巨大なバンカーがある。

●14番ホール - 452ヤード (パー4)

左ドッグレッグのホールで、ドライバーをたたくのにはもってこいのホール。安全に打とうとして短いショットを飛ばすと、深いフェアウェーバンカーに捕まることも。グリーン周辺にはさらに深いバンカーが待ち構えている。

●15番ホール - 343ヤード (パー4)

ワン・オンできるパー4！ 但し、アンジュレーションが非常にきついこのグリーンへワン・オンしようとする、距離が短い場合は手前の池に捕まるので要注意。

●16番ホール - 163ヤード (パー3) ■名物ホール

またしてもファルドによる素晴らしいショートホール。高台グリーンからは、この地域で唯一のアイランド・グリーンを臨める。アジアの伝統的なホールのひとつ。

●17番ホール - 473ヤード (パー4)

左側には山々が、右側には湖があり、美しい景観のミドルホール。グリーンは険しい形をしており、またバンカーに囲まれている。

●18番ホール - 514ヤード (パー5)

右手の池はティーグラウンドからグリーン手前まで伸びている。また、左のバンカーは、右の池を避けて安全にプレイしようとしてショートした球を捕らえる。グリーンはほぼ池に囲まれた形。アジアで最も素晴らしいコースのひとつと言われるファルド・コースのフィナーレを飾るにふさわしいホール。

■当コースでのチェックイン

ミッドバレークラブハウス (旧ファルドコース専用クラブハウス)

遅くともティータイムの30分前までに3階のフロントへチェックインしてください。

遅れた場合は、ご予約は自動的に取り消されますので、ご注意ください。